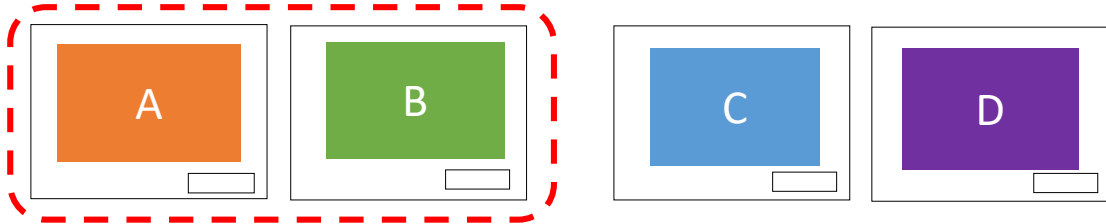


1.『応募作品の2タイトル2枚以上、合計枚数上限10点まで』の2タイトル2枚以上とは？

応募作品には、必ずタイトルの異なる作品2点を含めてください(赤点線枠内)
 最大10点の中に収まる枚数で作品(プリント+データ)を応募してください。※下図は4点応募の場合

プリント(キャプションを入れた上で提出/A4)…2点以上10点まで



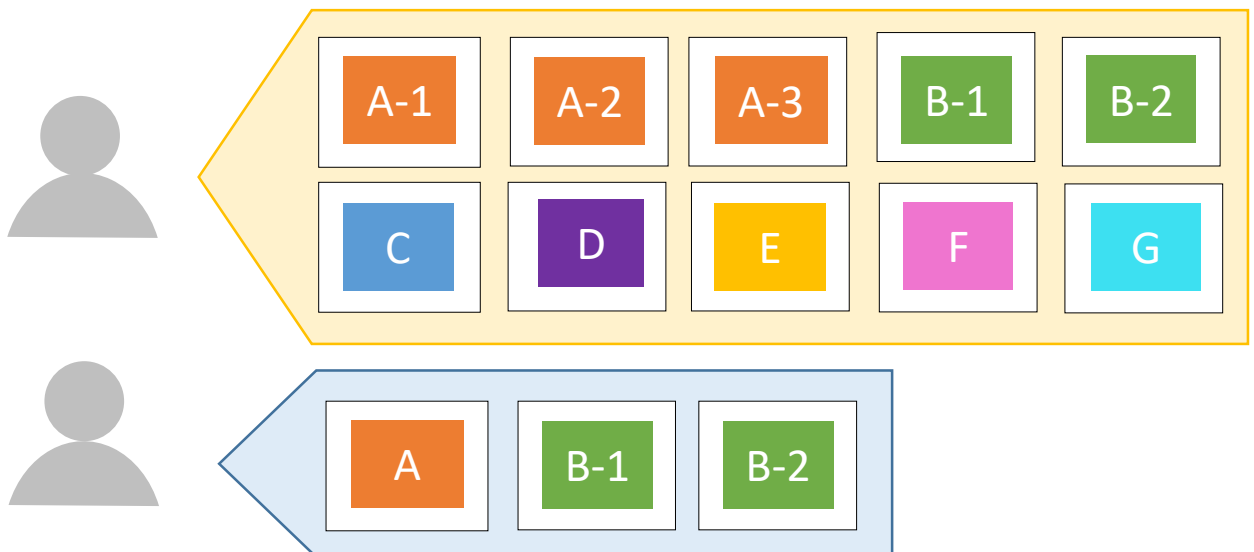
データ(画像部分のみ/jpeg形式)…プリントと同じ内容・枚数で提出



2.『複数枚のプリントで応募が可能』の場合、どんな組み合わせの応募ができますか？

たとえば立体やインスタレーション作品などで、【遠くから】【近くから】【裏側から】など、様々なアングルで作品の説明をしたい場合、規定の応募点数の条件(2タイトル(2点)以上10点以下)を満たしていれば、複数枚応募することができます。
 (ご自身の作家性や魅力が伝わるような組み合わせになるようご検討ください)

たとえば下記2パターンの組み合わせでの応募の場合、いずれも10点以下であり、タイトルA・Bなど異なる作品があることで、2タイトル2点以上の条件を満たしています。

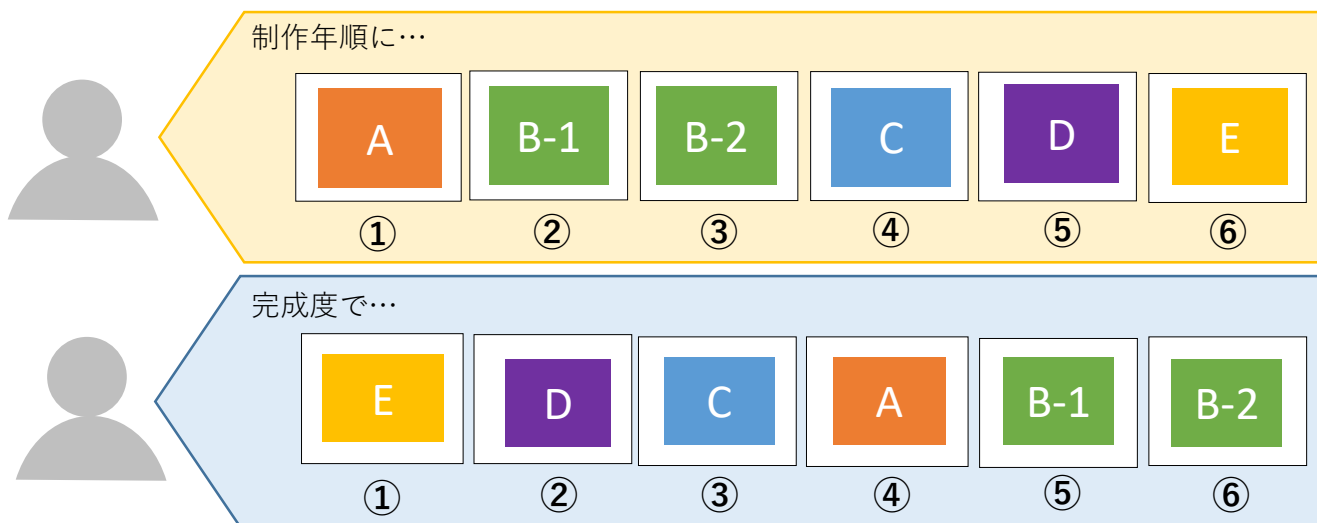


3. キャプションラベル記入方法【優先順位】について

『応募作品(最大10点)のうち、作品を優先的に見せたい順番を決め、記入してください(①～⑩で記入)』とはどのようなことですか？

書類審査の際、応募作品は応募者の希望順に配置の上、審査を行います。
ご自身の作品を紹介したい優先順位(①～⑩)をつけ、キャプションに記入してください。
制作年度順、テーマ順、代表作/その他の差で…など、順位の付け方は自由です。

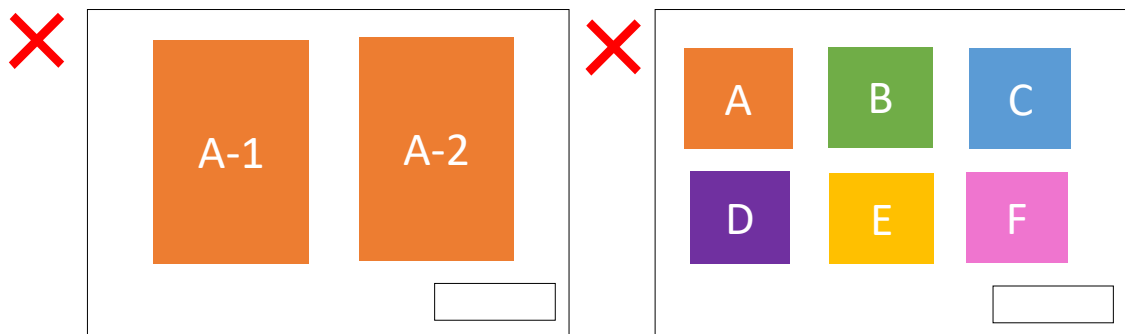
※受賞作品は審査で選定の上決定いたします。ご本人の希望順位とは異なる作品が受賞し、受賞作として掲載されることもございますのでご了承くださいませ。



4. 『複数の画像を1枚のプリントにまとめて配置することはできません。』 とはどのようなことですか？

下記図のように、画像がプリント1枚の中で複数枚配置されているものは受付できません。
1枚のプリントの中には画像を1枚だけ配置してください。

※受付NG例(いずれも複数枚の画像を配置しているため、審査対象外となります)

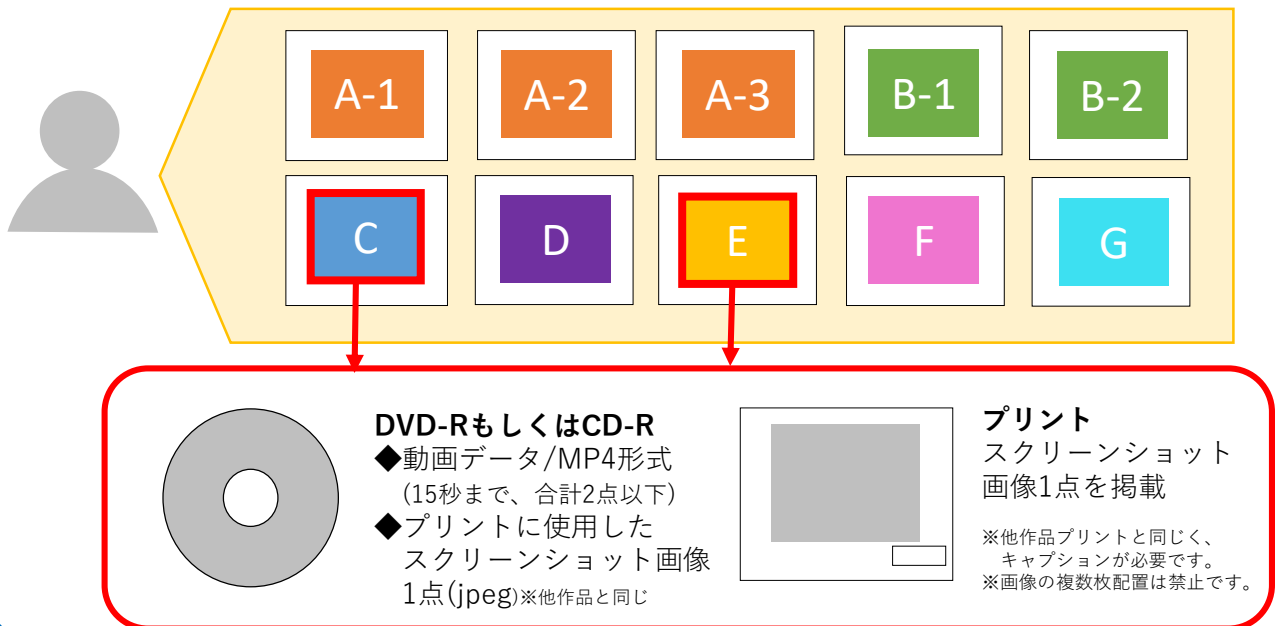


5.動画の提出について『応募作品（上限10点）中、2点に限り、30秒以内の動画の提出も認めます。なお、提出した動画のスクリーンショットを必ずプリントでも提出してください。（代表部分に限った画像1枚のみを配置して提出。プリント1枚に複数画像の配置は不可）』
 …とありますが、どのように応募すればよいですか？

例として、下記10点の応募で【タイトルC】【タイトルE】をアニメーションや映像作品として動画で提出したいという場合、動画のデータ含めて下記3点を提出すれば応募可能です。

- ・動画データ 合計2作品(各15秒以下)であれば応募可能(DVD-RにMP4形式で保存し提出)
- ・プリント 応募したい動画作品のスクリーンショットを貼り付け(プリント1枚につき画像1枚)
- ・画像データ プリントに配置したスクリーンショット画像(DVD-RにJpeg形式で保存し提出)

※赤枠【タイトルC】【タイトルE】の作品を動画でも応募したい場合



6.応募資料の提出・郵送の方法について

国際瀧富士美術賞では出願資料は下記①②の方法で受け付けています。
 郵送の際は、書類、CD-R、DVD-Rに折れや破損・汚れのないよう注意して梱包し発送してください。

- ①郵送(2022年6月15日(水)必着)
 普通郵便・簡易書留・レターパックでの発送可
 郵送の際は締切日(必着)に注意の上、日数に余裕をもって投函してください。
- ②協会への直接持参(2022年6月15日(水)当日まで 受取可)
 平日10時～17時

提出先：公益財団法人日本交通文化協会
 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル8階

その他、出願においてご不明な点などご相談がありましたら、
 公益財団法人 日本交通文化協会 瀧富士基金事業部までお問い合わせください。

メールアドレス：info@jptca.org